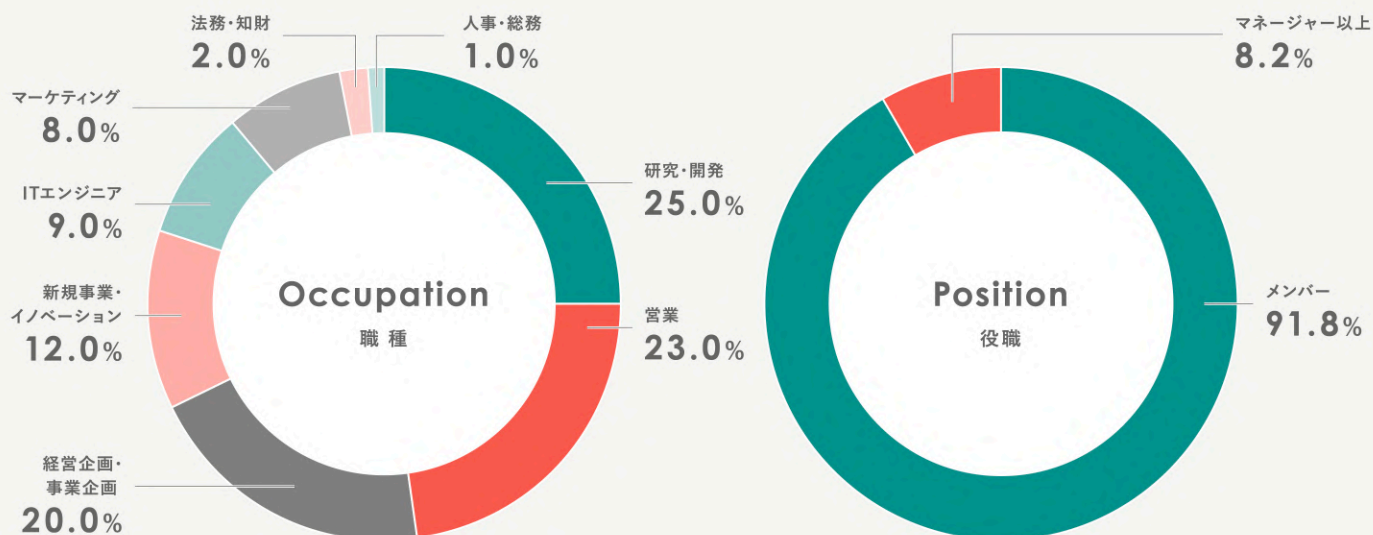


移籍開始時の年齢(平均) …… **32.8歳** (最年少25歳～最年長50歳)

平均移籍期間 …… **9.2ヶ月**

男女比 …… **男性84% / 女性16%**

移籍者100名のデータより算出



Point

レンタル移籍者の平均年齢は32.8歳。最年少は25歳、最年長は50歳。

レンタル移籍期間は、主に6ヶ月または12ヶ月の方が多く、平均すると9.2ヶ月となりました。職種は、研究開発(25%)と営業(23%)が半数近くを占めます。また移籍者のうち1割弱が部下を持つマネージャー職以上の方です。



移籍元 大企業

社歴	58.6年
社長の年齢	60.9歳
従業員数	32,099名

導入した移籍元企業38社の平均



移籍先 ベンチャー企業

社歴	7.4年
社長の年齢	39.0歳
従業員数	41名

移籍者の受け入れ実績があるベンチャー企業72社の平均

Point

もともとの所属先である企業に比べて、移籍先となるベンチャー企業は会社の年数、人数など、社長の年齢含めて若さが特徴です。一方で過去には創業103年の企業や、地方の社団法人・NPOにレンタル移籍をした方もいます。



導入企業一覧 ※導入順

- 株式会社PR TIMES
- テクノライブ株式会社
- 株式会社NTTドコモ
- 西日本電信電話株式会社
- トレンドマイクロ株式会社
- 株式会社TOKAIコミュニケーションズ
- 関西電力株式会社
- 大鵬薬品工業株式会社
- 株式会社マルハン
- 日本郵便株式会社
- 株式会社三井住友フィナンシャルグループ
- 経済産業省
- アステラス製薬株式会社
- パナソニック株式会社
- 日揮株式会社
- 大和ライフネクスト株式会社
- 株式会社IHI
- エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
- 日本電気株式会社
- オリンパス株式会社
- 富士通株式会社
- セガサミーホールディングス株式会社
- アサヒクオリティードイノベーションズ株式会社
- 富士ゼロックス株式会社
- 東芝テック株式会社
- サントリーホールディングス株式会社
- 株式会社三越伊勢丹
- 京セラ株式会社
- トヨタ自動車株式会社
- 株式会社リコー
- さくら情報システム株式会社
- 株式会社朝日新聞社
- NECソリューションイノベータ株式会社
- あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
- 旭化成株式会社
- NECマネジメントパートナー株式会社

※一部非公開案件あり

レンタル移籍導入の目的

目的	新規事業	リーダー育成/ 組織改革	社外の技術・ 知識獲得	キャリア開発/ 能力開発
社数(複数回答)	19	15	5	9
38社中の割合	50.0%	39.5%	13.2%	23.7%

導入した移籍元企業38社の結果

Point

導入している大企業の目的は「新規事業の創出」が一番多く全体の約半数。
また「組織風土を改革しうるリーダー育成」についても、約4割の企業が目的にあげています。



導入までに
かかった期間 平均 **21.6** ヶ月

最初に名刺交換をしてから、実際に導入されるまでの期間の平均。前例のない全く新しい取り組みのため、安易に導入するのではなく、「何のためにやるのか」「どのような体制を作ればよいか」を検討したうえで意思決定をしていただきます。ローンディールもとことん議論にお付き合いします。

導入した移籍元企業38社の結果



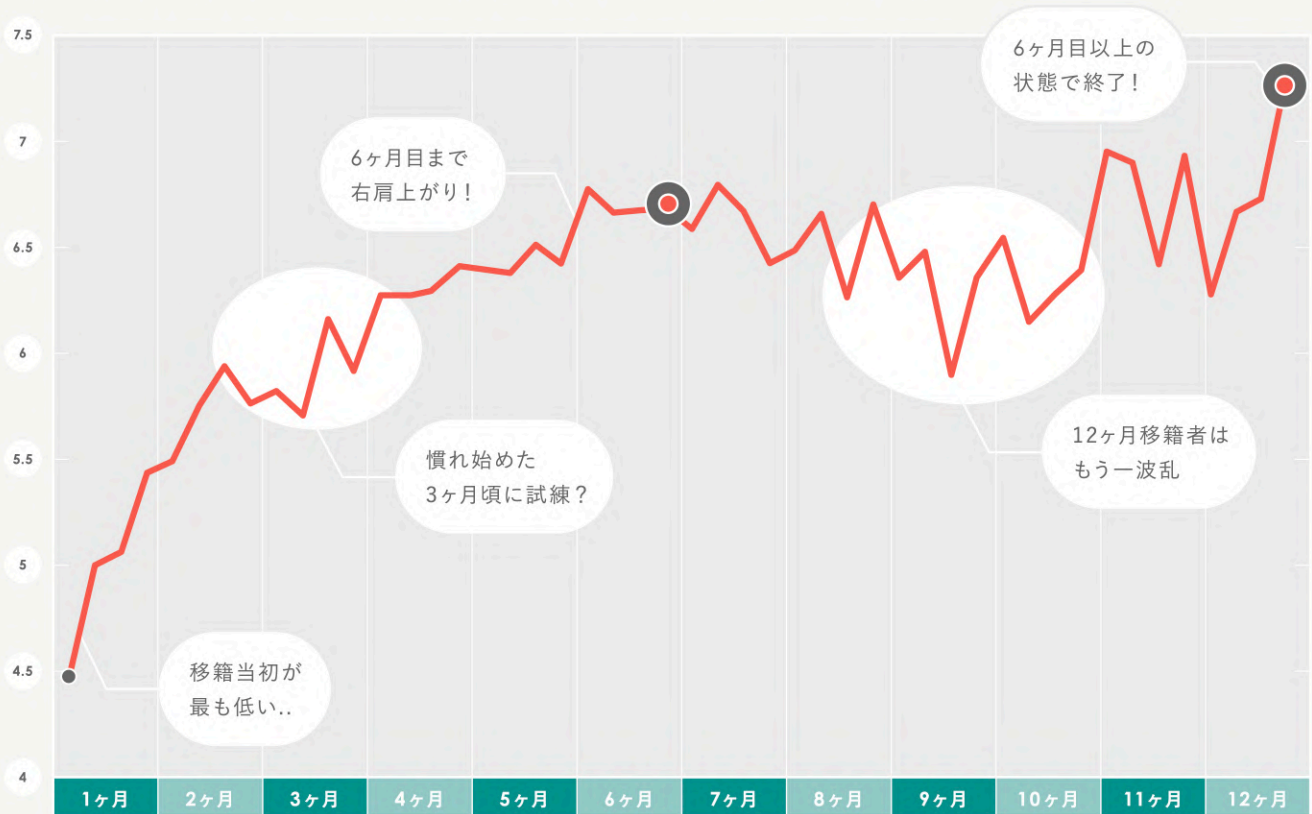
リピート率 **73.7%**

導入までには時間がかかる傾向にありますが、一度導入した企業様には継続的に活用いただいています。

案件終了後半年以上経過した導入企業19社の結果

移籍期間中の『パフォーマンス自己評価』グラフ

移籍者が週報の中でつける「仕事のパフォーマンス」への自己評価得点を基に、移籍終了者60名のデータから平均値を算出



Point

移籍期間中の『パフォーマンス自己評価』の平均はこのような傾向になりました。

ベンチャーに行くと最初は、慣れない環境で苦戦して低いスタート。3ヶ月目頃が試練の時。仕事との向き合い方・成果の出し方に悩みながら、これまでの自分から脱却すべくもがきます。ここを越えると6ヶ月目までは徐々に自己評価が上がり半年の方は終了。そして1年間の方は、半年すぎたあたりで2回目の試練。ここを乗り越えもう一步成長し、6ヶ月目よりも高い状態で移籍期間の終了を迎えます。



週報で内省した文字数

移籍者100名の週報文字数総計

2,741,833文字

新書

**27.4**冊分

2020年7月末時点。新書1冊10万文字で計算

一人当たりの平均週報文字数

33,225文字

週報1年間の最大文字数は

109,498文字 (12か月のレンタル移籍者)

移籍終了者60名分より算出

Point

期間中、レンタル移籍者は週報を書いています。これは経験したことを振り返り、自分の言葉で気づきや学びを蓄積することで成長を最大化することをねらいとしています。100名のレンタル移籍者（現在移籍中の人も含む）の合計の文字数はなんと約27万文字！また、一番文字数が多かった方は、週報1年間で109,498文字にまで上りました。

ローンディールが驚いた「それは無茶振りじゃないかミッション」ランキング



No.1

最初の仕事として社長からメールでとんできた「50億円の資金調達」

具体的にはロボット開発のための費用を調達するというもので、調達に向けての開発課題・事業のマイルストーン・ビジョン・収益性等、周りにサポートしてもらいながら資料作成を進めた。

(落合章浩さん 移籍元:パナソニック株式会社 移籍先:Telexistence株式会社)



No.2

移籍先企業の事業撤退にあたり、クローズまでの業務全てを担当

サービス終了に向けて、顧客コミュニケーションや、法的論点の整理を含めた顧客財産の取り扱いまで担当。さらに社長の次のチャレンジに向けて、業界をリサーチしビジネスモデルを構築しながら議論を交わす。

(田口周平さん 移籍元:経済産業省 移籍先:非公開)



No.3

社長に代わり、シンガポールのグローバルピッチコンペの決勝に登壇

シンガポールで開催されたグローバルなピッチコンペティション「SLING SHOT」。この準決勝・決勝に社長の代わりとして登壇。世界中から応募者があり、周りはもちろん経営者ばかり。ピッチに向けて自ら資料を作り、英語でプレゼンの練習をして臨んだ。

(伊藤貴紀さん 移籍元:経済産業省 移籍先:トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社)

※ローンディール社内の投票により決定

イノベーターDNA診断数値の変化

移籍終了者64名のうち、前後の診断結果を保有している50名のデータより算出

移籍前後の平均ポイント比較

全体的にスコアが伸びる



移籍前後のポイント差分合計

ネットワークカがダントツUP

順位	評価項目	差分合計
1	ネットワークカ	45.7
2	観察力	34.8
3	関連付ける力	34.1
4	実験力	29.5
5	現状に異を唱える	27.5
6	リスクを取る	24.4
7	自律	18.9
8	創造性への自信	16.1
9	質問力	14.6
10	詳細運用力	7.3
11	分析力	0.7
12	計画力	0

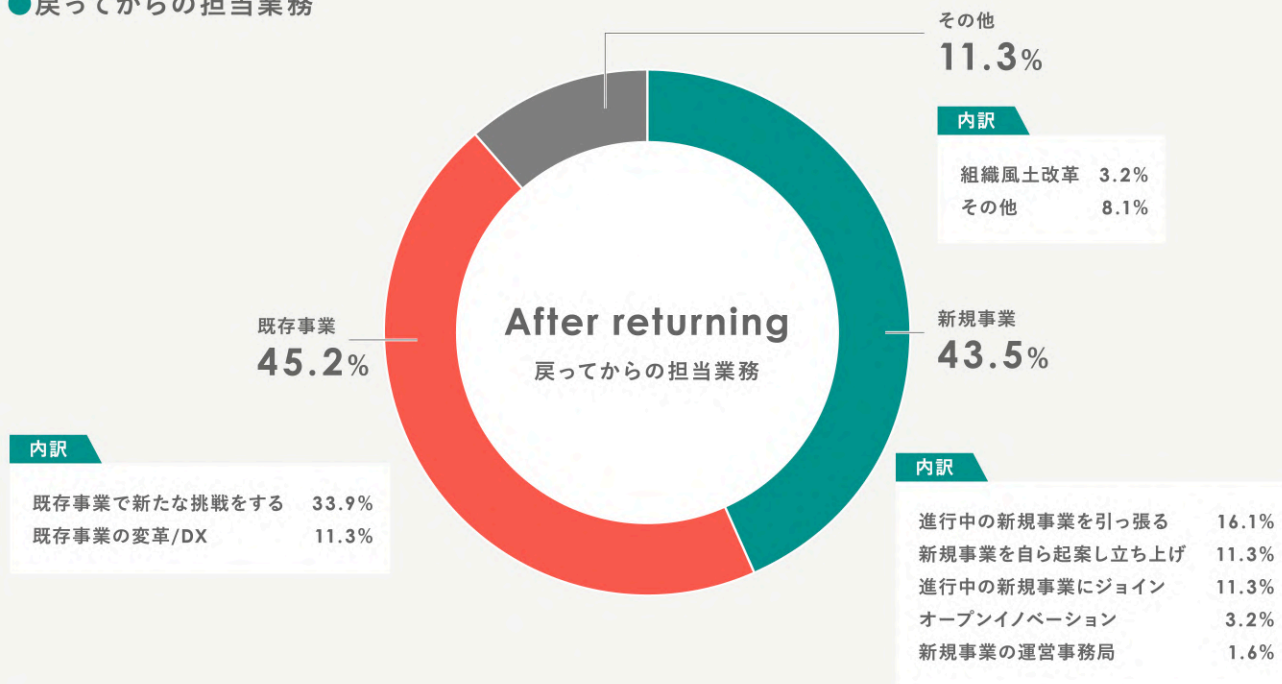
Result

レンタル移籍の前後で受ける「イノベーターDNA診断(*1)」。移籍を通して全般にスコアが伸びる傾向にありますが、中でも人脈を広げる「ネットワークカ」がダントツで向上。他には「観察力」「関連づける力」「実験力」「現状に異を唱える」などのスコアも伸びが見られました。

*1)イノベーターDNA診断とは？

スティーブ・ジョブズ、ジェフ・ベゾスなどの世界を代表するイノベーターの思考・行動特性や、AppleやAmazonなどのイノベーター文化を持つことで知られた組織についてのクレイトン・クリステンセンのグループの研究の成果に基づいて作成された診断です。

● 戻ってからの担当業務



Point

レンタル移籍者は戻ってからどんなことに取り組んでいるのでしょうか。まず既存事業に関わっている方が約45%。既存事業部での新サービス・新規企画の立ち上げや部署内のDX推進などを担当しています。また多くの企業が導入目的として掲げている新規事業に携わっているのは約43%。進行中の新規事業に参画するだけでなく、自ら新規事業を起案し事業を推進している方もいます。



レンタル移籍者が戻ってから担当した業務で出したプレスリリース数: **9** 件

移籍終了者64名の結果

● 外に出たまま、移籍元に戻って来なかった人 **0** 人

Point

導入を検討する企業が一番気にかけるのは「外を見たら戻ってこないのではないか?」です。結果として、そのまま自社に戻らず退職をした方は、これまで一人もいません。(なお、移籍元企業の都合(吸収合併)にともなう転職が1名、復帰後1年以内の転職は2名となっています。)

1人の移籍者に対して、平均して**9.4**名が“よってたかって”成長をサポート




レンタル移籍者1名に対して週報を受け取っている人数の平均値



Result

レンタル移籍者一人の挑戦は、たくさんの人に支えられています。送り出す移籍元の人事担当者、移籍者の直上司、そして挑戦の期間を伴走するメンターや、ローンディールなど、平均して一人あたり約10名がレンタル移籍者を取り囲みます。そして様々な場面で“よってたかって”移籍者の成長を支援しています。

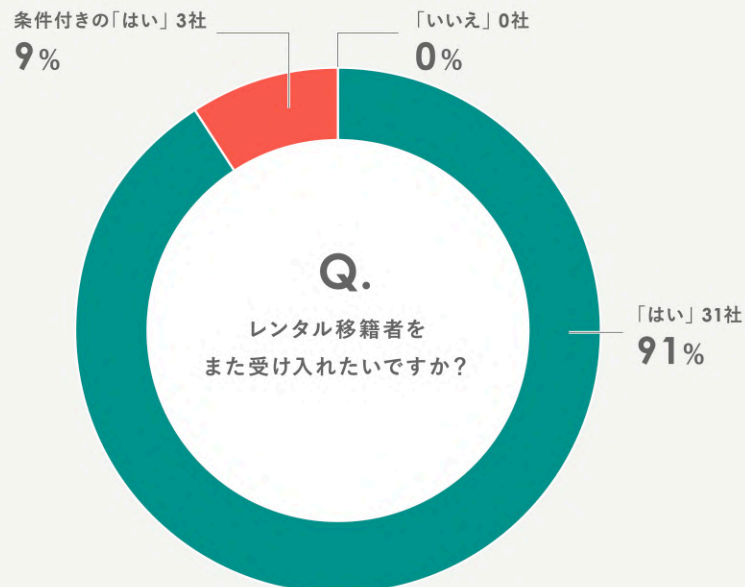
受入れ人数の多いベンチャー企業ランキング

 No.1	株式会社チカク	5名
 No.2	トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社	4名
 No.3	ユニロボット株式会社 株式会社KAKEAI 株式会社フューチャースタANDARD	3名

移籍者100名のデータより算出

「レンタル移籍者をまた受け入れたいですか？」に対するベンチャー企業の回答

人材を受け入れたベンチャー企業72社のうち、レンタル移籍が終了したアンケートに回答した34社の結果



Point

レンタル移籍は、大企業人材の育成・イノベーションを創出できる組織作りだけでなく、ベンチャー企業の事業推進を支援する側面もあります。これまでに72社のベンチャーが人材を受け入れていますが、移籍終了後のアンケートでは9割が「また受け入れたい」と回答しています。